

第11回FOST賞受賞者

FOST賞

研究者氏名：**出口 弘**

所 属：東京工業大学大学院 教授

課 題：ハイブリッドシミュレーションの社会的利活用に関する調査研究

授 賞 理 由：アナログの道具等を用い直接相互作用する人間のみのゲーミングの利点と、コンピュータやインターネットを利活用し、マシンプレイヤーも混在する様々なシナリオを探索できるシミュレーションの相互の利点を再検討し、社会問題や政策科学の領域での合意形成や理解の醸成のツールとして、標準的に利用できる概念と実践事例を整えることを目的とした研究をされた。

研究者氏名：**大沼 進**

所 属：北海道大学大学院 准教授

課 題：異なる利害を乗り越えた共通目標の成立要件についてのゲーミング研究

授 賞 理 由：葛藤状況を社会的ジレンマ状況と再定義することで相互協力の達成が可能となるという仮説を提唱し、社会全体にとって望ましいことが必ずしも所与ではない状況から出発し、社会全体の便益を当事者が見出していくプロセスを解明した。

FOST新人賞

研究者氏名：**長谷川 達人**

所 属：福井大学大学院 工学研究科 情報・メディア工学専攻 講師

課 題：ゲーミフィケーションを活用したスマートフォン依存抑制アプリケーションの開発

授 賞 理 由：スマートフォン依存抑制アプリケーションを開発し、多くの利用者に利用してもらい、ログとアンケート結果を大規模に収集して、そのデータを分析した。

社会貢献賞

研究者氏名：**広瀬 幸雄**

所 属：関西大学 社会安全学部 教授

授 賞 理 由：長年にわたり仮想世界ゲームの開発、研究、応用に尽力し、顕著な業績を上げてこられました。また、多くの大学で仮想世界ゲームが実施されており、これによる教育的な波及効果は極めて大きく、教育面でも多大な貢献をされています。